

五つぶのえんどう豆

一年

吉川花梨

このお話を読みたいと思ったのは、五つぶのえんどう豆が、笑ったり眠ったりいろいろ顔をしていた可愛いから、どうしてそういう顔をしているのか知りたくなったからです。この話は病気の女の子をえんどう豆が元気にしたお話です。私がこの話の中で一番好きなのところは、四つのえんどう豆はどこかへ飛んで行ってしまったのですが一つの豆が女の子に出会い「早く元気になって一緒に遊ぼうよ。」「お友達になろうよ。」と言ったと思います。女の子もえんどう豆に「励ましてくれてありがとう。」「絶対早く元気になるから一緒に遊ぼう。」と言ったと思います。で友達と遊べなかったら、とても寂しいし、悲しいです。私は、元気で友達もたくさんいます。ます。学校にも行けてうれしいです。幸せです。

「えんどう豆ってすごい力持ってるね。えん
どう豆さん、女の子元気になってくれてありが
とう。私も女の子が元気になって嬉しかった
よ。」と、心の中で思いました。
この話を読んで、私もえんどう豆のように困
っている人がいたら助けてあげたいです。優
しい気持ちになりました。なれるよう頑張
ろうと思います。
人を励ますことができたなら自分も困っている
時励ましてもらえらると思えます。良いことを
すると神様が見守ってくれるし、優しくして
くれると思います。この本を読んでそのこと
に気が付きました。